

ブラジル株式オープン

運用報告書(全体版) 第11期

(決算日 2019年12月20日)
(作成対象期間 2018年12月21日～2019年12月20日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	無期限		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにブラジルの企業のDR（預託証券）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジルの株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

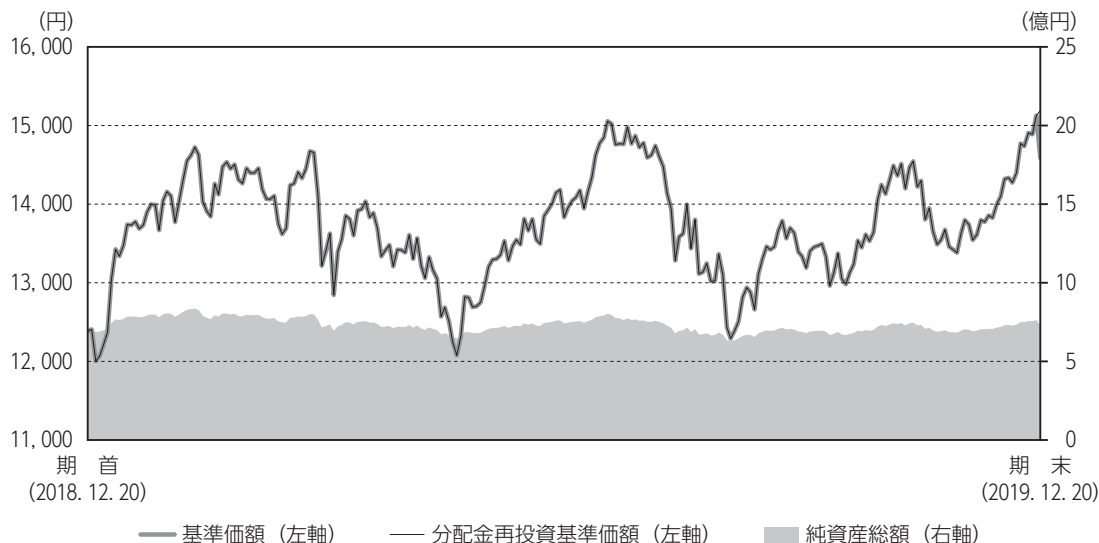
決 算 期	基 準 価 額			ボベスパ指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
7 期末 (2015年12月21日)	7,341	0	△ 38.3	8,415	△ 40.1	96.9	—	730
8 期末 (2016年12月20日)	10,440	0	42.2	12,509	48.7	97.2	—	859
9 期末 (2017年12月20日)	12,692	0	21.6	15,709	25.6	97.1	—	824
10期末 (2018年12月20日)	12,385	0	△ 2.4	15,587	△ 0.8	97.4	—	712
11期末 (2019年12月20日)	14,589	600	22.6	19,511	25.2	96.5	—	730

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) ボベスパ指数 (円換算) は、ボベスパ指数 (配当込み、ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 株式先物比率は買建比率ー売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：12,385円

期 末：14,589円（分配金600円）

騰落率：22.6%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。ブラジル・リアルが対円で下落したことはマイナス要因となりましたが、ブラジル連邦議会での年金改革法案の可決や利下げ期待からブラジル株式市場が上昇したことがプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ブラジル株式オープン

年 月 日	基 準 価 額		ボベスパ指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2018年12月20日	円	%		%	%	%
	12, 385	—	15, 587	—	97. 4	—
12月末	12, 364	△ 0. 2	15, 387	△ 1. 3	97. 5	—
2019年 1 月末	14, 300	15. 5	18, 075	16. 0	97. 6	—
2 月末	14, 457	16. 7	18, 212	16. 8	96. 9	—
3 月末	13, 394	8. 1	16, 893	8. 4	97. 3	—
4 月末	13, 566	9. 5	17, 177	10. 2	97. 2	—
5 月末	13, 294	7. 3	16, 847	8. 1	97. 3	—
6 月末	14, 040	13. 4	17, 881	14. 7	97. 2	—
7 月末	14, 605	17. 9	18, 572	19. 1	96. 6	—
8 月末	12, 815	3. 5	16, 156	3. 6	96. 7	—
9 月末	13, 471	8. 8	17, 172	10. 2	96. 5	—
10月末	14, 511	17. 2	18, 617	19. 4	96. 0	—
11月末	13, 797	11. 4	17, 731	13. 8	96. 5	—
(期末) 2019年12月20日	15, 189	22. 6	19, 511	25. 2	96. 5	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 12. 21 ~ 2019. 12. 20)

■ブラジル株式市況

ブラジル株式市場は上昇しました。

ブラジル株式市場は、当作成期首より、年金制度改革の進展期待から上昇基調で始まりましたが、2019年3月以降は上値の重い展開となりました。行政府と議会との対立姿勢が浮き彫りになりボルソナロ大統領の政権運営に対する懸念が拡大したことや、ブラジルの景気回復ペースが予想以上に遅いことが主な理由となりました。5月中旬以降は、再び上昇基調での推移となりました。米国において政策金利の引き下げ観測が強まったことに加え、ブラジル連邦議会下院において年金改革法案の第1回採決が実施され、可決されたことなどが相場の押し上げ要因となりました。8月は、中国および欧州の経済指標の悪化や、米国債券市場で景気後退の兆しとなる長短金利の逆転現象が起きたことで投資家心理が悪化したことから、株式市場は調整しました。9月以降は、年金改革法案が上院で可決されたことやブラジル中央銀行による利下げへの期待、ブラジルの景気見通しの改善に加えて、米中通商協議の進展期待により市場参加者のリスク選好度が強まったことがポジティブな要因となり、堅調な推移となりました。

■為替相場

ブラジル・レアルは対円で下落しました。

当作成期首より、年金制度改革の進展期待からブラジル・レアルは対円で上昇して始まりましたが、2019年2月以降は下落基調で推移しました。ボルソナロ大統領の政権運営に対する不安が拡大したことなどを受けて、ブラジルの財政再建の進展に対して懸念が高まったことが主な理由でした。また、米中通商協議の先行き不透明感の高まりや、ブラジルの景気回復ペースが予想以上に遅いことも、下落の要因となりました。5月中旬以降は、米国において政策金利の引き下げ観測が強まったことに加え、ブラジル連邦議会下院において年金改革法案の第1回採決が実施され、可決されたことなどが主な要因となり、上昇しました。8月以降は、米中貿易摩擦に対する懸念が強まったことが主な要因となり、再び下落する展開となりました。その後は、年金改革法案が上院で可決されたことが好感され反発する場面があったものの、上値の重い展開のまま当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率は高位とする方針です。

■ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

ポートフォリオについて

(2018. 12. 21 ~ 2019. 12. 20)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、株式組入比率を高位に保ちました。

■ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

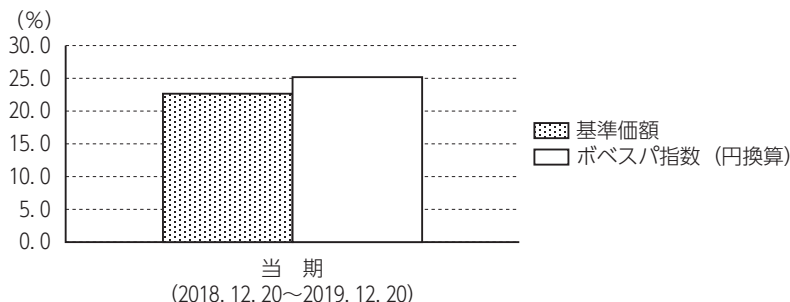
当作成期は、株式組入比率を高位に保ち、成長性や株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。セクターでは、金融セクターや素材セクターの組入比率を高位としました。ファンダメンタルズを重視しつつ、低金利の恩恵を受けやすい銘柄や市場感応度の高い銘柄などに注目した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

参考指数（ボベスパ指数（円換算））の騰落率は25.2%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は22.6%となりました。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■ 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年12月21日 ～2019年12月20日	
当期分配金（税込み）	（円）	600
対基準価額比率	（%）	3.95
当期の収益	（円）	390
当期の収益以外	（円）	209
翌期繰越分配対象額	（円）	4,674

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■ 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 390.12円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	3,709.35
(d) 分配準備積立金	✓ 1,174.58
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	5,274.06
(f) 分配金	600.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	4,674.06

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率は高位とする方針です。

■ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 12. 21～2019. 12. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	250円	1.822%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,742円です。
(投 信 会 社)	(119)	(0.868)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(119)	(0.868)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(12)	(0.087)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	19	0.137	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(19)	(0.137)	
有価証券取引税	2	0.013	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(2)	(0.013)	
そ の 他 費 用	30	0.219	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(15)	(0.111)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(14)	(0.102)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	301	2.191	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

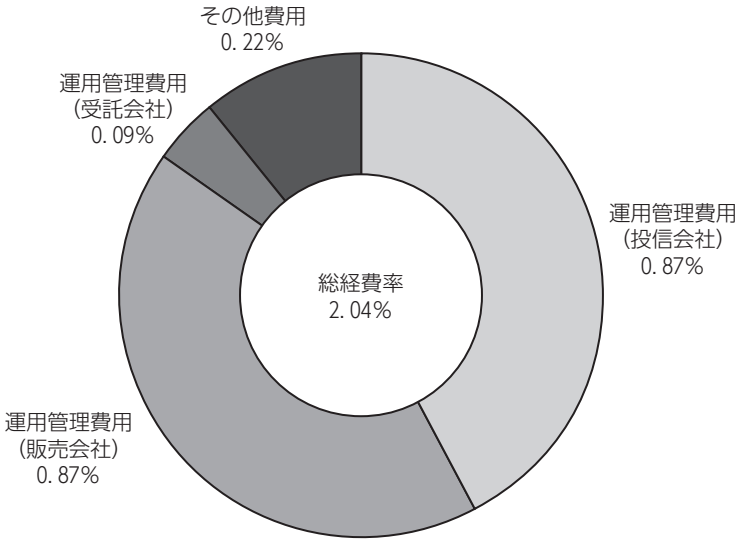
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.04%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年12月21日から2019年12月20日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	27,899	18,300	236,422	170,100

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年12月21日から2019年12月20日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,174,516千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,864,152千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.08

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	1,150,049	941,526	728,741

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年12月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	728,741	93.6
コール・ローン等、その他	49,630	6.4
投資信託財産総額	778,371	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.43円、1ブラジル・レアル＝26.91円です。

(注3) ダイワ・ブラジル株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(4,116,311千円)の投資信託財産総額(4,192,369千円)に対する比率は、98.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	778,371,793円
コール・ローン等	38,330,072
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド (評価額)	728,741,721
未収入金	11,300,000
(B) 負債	48,022,827
未払収益分配金	30,036,968
未払解約金	11,407,483
未払信託報酬	6,558,749
その他未払費用	19,627
(C) 純資産総額 (A - B)	730,348,966
元本	500,616,134
次期繰越損益金	229,732,832
(D) 受益権総口数	500,616,134口
1万口当り基準価額 (C / D)	14,589円

* 期首における元本額は575,608,857円、当作成期間中における追加設定元本額は20,494,633円、同解約元本額は95,487,356円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,589円です。

■損益の状況

当期 自 2018年12月21日 至 2019年12月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 2, 195円
受取利息	192
支払利息	△ 2, 387
(B) 有価証券売買損益	152, 163, 807
売買益	168, 559, 347
売買損	△ 16, 395, 540
(C) 信託報酬等	△ 13, 351, 568
(D) 当期損益金 (A + B + C)	138, 810, 044
(E) 前期繰越損益金	△ 64, 736, 389
(F) 追加信託差損益金	185, 696, 145
(配当等相当額)	(74, 128, 121)
(売買損益相当額)	(111, 568, 024)
(G) 合計 (D + E + F)	259, 769, 800
(H) 収益分配金	△ 30, 036, 968
次期繰越損益金 (G + H)	229, 732, 832
追加信託差損益金	185, 696, 145
(配当等相当額)	(74, 128, 121)
(売買損益相当額)	(111, 568, 024)
分配準備積立金	48, 294, 909
繰越損益金	△ 4, 258, 222

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
- (注 4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：4, 084, 003円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	19, 530, 492円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	185, 696, 145
(d) 分配準備積立金	58, 801, 385
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	264, 028, 022
(f) 分配金	30, 036, 968
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	233, 991, 054
(h) 受益権総口数	500, 616, 134口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	600円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

運用報告書 第24期（決算日 2019年12月20日）

（作成対象期間 2019年 6 月21日～2019年12月20日）

ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

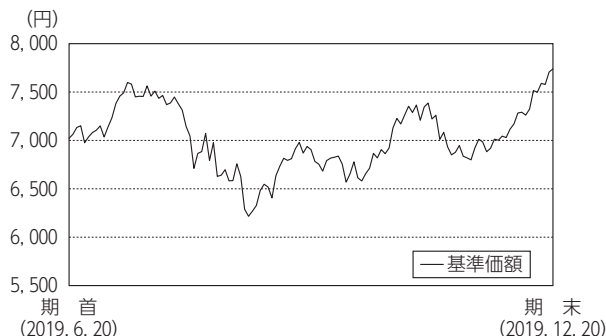
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにブラジルの企業のＤＲ（預託証券）
株式組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		ボベスパ指数 (円換算)		株 式	株 式
	円	騰落率	ベンチマーク	騰落率	組入比率	先物比率
(期首) 2019年 6月20日	7,021	—	7,818	—	97.7	—
6 月末	7,081	0.9	7,888	0.9	97.4	—
7 月末	7,379	5.1	8,192	4.8	96.8	—
8 月末	6,483	△ 7.7	7,126	△ 8.9	96.8	—
9 月末	6,826	△ 2.8	7,575	△ 3.1	96.7	—
10 月末	7,366	4.9	8,212	5.0	96.2	—
11 月末	7,013	△ 0.1	7,821	0.0	96.7	—
(期末) 2019年12月20日	7,740	10.2	8,606	10.1	96.7	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) ボベスパ指数 (円換算) は、ボベスパ指数 (配当込み、ブラジル・レアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：7,021円 期末：7,740円 騰落率：10.2%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。ブラジル・レアルが対円で下落したことはマイナス要因となりましたが、ブラジル連邦議会での年金改革法案の可決や利下げ期待によりブラジル株式市場が上昇したことがプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ブラジル株式市況

ブラジル株式市場は上昇しました。

ブラジル株式市場は、当作成期首より上昇基調で始まりまし。米国において政策金利の引き下げ観測が強まったことに加え、ブラジル連邦議会下院において年金改革法案の第1回採決が実施され、可決されたことなどが相場を押し上げ要因となりました。2019年8月は、中国および欧州の経済指標の悪化や、米国債券市場で景気後退の兆しとなる長短金利の逆転現象が起きたことで投資家心理が悪化したことから、株式市場は調整しました。9月以降は、年金改革法案が上院で可決されたことやブラジル中央銀行による利下げへの期待、ブラジルの景気見通しの改善に加えて、米中通商協議の進展期待により市場参加者のリスク選好度が強まったことがポジティブな要因となり、堅調な推移となりました。

○為替相場

ブラジル・レアルは対円で下落しました。

当作成期首より、ブラジル・レアルは対円で上昇基調で始まりまし。米国の政策金利引き下げ観測が強まったことに加え、ブラジル連邦議会下院において年金改革法案の第1回採決が実施され、可決されたことなどが主な要因となりました。しかし2019年8月は大きく下落する展開となりました。トランプ米国大統領が中国からの輸入品目に対する追加関税を表明したことを受け、米中貿易摩擦に対する懸念が強まったことが主な要因となりました。その後は、年金改革法案が上院で可決されたことが好感され反発する場面があったものの、上値の重い展開のまま当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデル・アセット・マネジメント (ブラジル) の助言を受けます。

◆ポートフォリオについて

当作成期は、株式組入比率を高位に保ち、成長性や株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。セクターでは、金融セクターや素材セクターの組入比率を高位としました。ファンダメンタルズを重視しつつ、低金利の恩恵を受けやすい銘柄や市場感応度の高い銘柄などに注目した運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマーク (ボベスパ指数 (円換算)) の騰落率は10.1%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は10.2%となりました。一般消費財・サービスセクターをオーバーウエートとしたことなどがプラス要因となりましたが、資本財・サービスセクターの銘柄選択などがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデル・アセット・マネジメント (ブラジル) の助言を受けます。

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	6円 (6)
有価証券取引税 (株式)	1 (1)
その他費用 (保管費用) (その他)	6 (5) (1)
合 計	12

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
株 式

当 期				当 期			
買 付		株 数		金 額		平均単価	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
IRB BRASIL RESSEGUROS SA (ブラジル)	千株 70	千円 70,608	円 1,008	B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO (ブラジル)	千株 97.8	千円 115,514	円 1,181
LOJAS RENNER S. A. (ブラジル)	51.8	68,598	1,324	AMBEV SA-ADR (ブラジル)	189	99,844	528
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT (ブラジル)	35.9	64,620	1,800	BANCO DO BRASIL S. A. (ブラジル)	74.5	92,163	1,237
BANCO DO BRASIL S. A. (ブラジル)	42.3	63,530	1,501	SUZANO SA (ブラジル)	81	71,693	885
VIA VAREJO SA (ブラジル)	340.4	58,419	171	RUMO SA (ブラジル)	107.6	62,894	584
BRF SA-ADR (ブラジル)	46.9	43,817	934	TELEFONICA BRASIL-ADR PREF (ブラジル)	42.88	61,442	1,432
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR (ブラジル)	28	42,832	1,529	VALE SA-SP ADR (ブラジル)	39.6	53,101	1,340
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA (ブラジル)	110.8	41,489	374	CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF (ブラジル)	24.4	52,705	2,160
LOCALIZA RENT A CAR (ブラジル)	36	41,477	1,152	BANCO BRADESCO-ADR (ブラジル)	48.4	44,938	928
COGNA EDUCACAO (ブラジル)	151	41,386	274	EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD (ブラジル)	16.5	42,492	2,575

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘 柄	期 首		当 期		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円			
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR	3, 442. 84	3, 732. 84	3, 355	367, 227	金融		
BRASKEM SA-SPON ADR	131	83	113	12, 425	素材		
GERDAU SA -SPON ADR	1, 070	460	204	22, 400	素材		
BRF SA-ADR	832	1, 222	1, 030	112, 728	生活必需品		
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	373	340	498	54, 507	公益事業		
BANCO BRADESCO-ADR	3, 259. 68	3, 213. 68	2, 850	311, 933	金融		
GOL LINHAS AEREAS INTEL-ADR	67	—	—	—	資本財・サービス		
TIM PARTICIPACOES SA-ADR	54	189	341	37, 393	コミュニケーション・サービス		
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	817	1, 007	1, 597	174, 770	エネルギー		

■売買および取引の状況
株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 2,632 (2,574)	千アメリカ・ドル (2,574 —)	百株 6,199.8	千アメリカ・ドル 4,899
	ブラジル	百株 14,305 (1,131.95)	千ブラジル・レアル (31,161 88)	百株 10,317.67	千ブラジル・レアル 29,600

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
AMBEV SA-ADR		3,763	1,873	878	96,127	生活必需品
TELEFONICA BRASIL-ADR PREF		428.8	—	—	—	コミュニケーション・サービス
PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR		1,320	1,048	1,574	172,253	エネルギー
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR		790	810	268	29,427	公益事業
VALE SA-SP ADR		2,412.94	2,124.94	2,809	307,407	素材
EMBRAER SA-SPON ADR		188	—	—	—	資本財・サービス
CIA SIDERURGICA NAEL-SP ADR		602	—	—	—	素材
CIA PARANAENSE ENER-SP ADR P		—	291	485	53,116	公益事業
ULTRAPAR PARTICPAC-SPON ADR		950	703	418	45,772	エネルギー
CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF		164	—	—	—	生活必需品
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	20,665.26	17,097.46	16,425	1,797,492	
	銘柄数<比率>	18銘柄	14銘柄		<43.4%>	
(ブラジル)		百株	百株	千ブラジル・リアル	千円	
CVC BRASIL OPERADORA E AGENC		242	110	490	13,199	一般消費財・サービス
RUMO SA		1,510.02	784.02	1,997	53,757	資本財・サービス
IRB BRASIL RESSEGUROS SA		—	700	2,677	72,051	金融
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT		—	359	2,739	73,730	金融
CIA DE SANEAMENTO DO PA-UNIT		—	160	1,522	40,976	公益事業
PETROBRAS DISTRIBUIDORA SA		320	498	1,465	39,439	一般消費財・サービス
VIA VAREJO SA		—	2,583	2,903	78,127	一般消費財・サービス
VIVARA PARTICIPACOES SA		—	424	1,195	32,175	一般消費財・サービス
C&A MODAS LTDA		—	600	1,089	29,304	一般消費財・サービス
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR		4,373.47	3,502.47	4,896	131,763	金融
CENTRAIS ELETRICAS BRAS-PR B		165	165	612	16,472	公益事業
BRADSPAR SA -PREF		1,077	977	3,663	98,591	素材
BANCO DO BRASIL S. A.		1,304	982	5,023	135,193	金融
COSAN SA		90	124	847	22,813	エネルギー
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER		390	360	1,291	34,749	公益事業
CCR SA		1,440	860	1,634	43,970	資本財・サービス
B2W CIA DIGITAL		150	150	957	25,756	一般消費財・サービス
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP		260	490	1,435	38,621	一般消費財・サービス
CPFL ENERGIA SA		280	211	740	19,924	公益事業
LOJAS RENNER S. A.		776.7	1,154.7	6,424	172,890	一般消費財・サービス
JBS SA		1,501	1,304	3,423	92,112	生活必需品
SUZANO SA		1,144	334	1,324	35,655	素材
LOCALIZA RENT A CAR		814	1,103	5,393	145,143	資本財・サービス
ENGIE BRASIL ENERGIA SA		—	180	877	23,613	公益事業
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA		360	698	1,476	39,745	公益事業
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO		2,101	1,288	6,254	168,309	金融
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS		451.28	504.28	1,596	42,963	不動産
BR MALLS PARTICIPACOES SA		508.05	—	—	—	不動産
HYPERA SA		363	313	1,110	29,884	ヘルスケア
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD		256	455	1,026	27,610	公益事業
IOCHPE-MAXION S. A.		311	217	468	12,613	資本財・サービス
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF		620	1,520	2,024	54,483	資本財・サービス
BANCO SANTANDER BRASIL-UNIT		360	280	1,317	35,451	金融
RAIA DROGASIL SA		289	169	1,787	48,097	生活必需品
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA		—	1,108	1,768	47,586	資本財・サービス
BR PROPERTIES SA		—	892	1,264	34,037	不動産
YDUQS PART		158	242	1,202	32,365	一般消費財・サービス

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千ブラジル・レアル	千円	
MAGAZINE LUIZA SA		85	594.33	2,889	77,760	一般消費財・サービス
QUALICORP CONS E CORR SEG SA		220	190	703	18,917	ヘルスケア
COGNA EDUCACAO		1,459	2,323	2,604	70,075	一般消費財・サービス
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES		411	—	—	—	金融
ブラジル・レアル通貨計	株数、金額	23,789.52	28,908.8	82,123	2,209,937	
	銘柄数＜比率＞	32銘柄	39銘柄		<53.4%>	
ファンド合計	株数、金額	44,454.78	46,006.26	—	4,007,429	
	銘柄数＜比率＞	50銘柄	53銘柄		<96.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年12月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 4,007,429	% 95.6
コール・ローン等、その他	184,939	4.4
投資信託財産総額	4,192,369	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.43円、1ブラジル・レアル＝26.91円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(4,116,311千円)の投資信託財産総額(4,192,369千円)に対する比率は、98.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,216,426,139円
コール・ローン等	115,823,010
株式(評価額)	4,007,429,962
未収入金	77,564,427
未収配当金	15,608,740
(B) 負債	74,368,000
未払金	24,068,000
未払解約金	50,300,000
(C) 純資産総額(A－B)	4,142,058,139
元本	5,351,209,235
次期繰越損益金	△ 1,209,151,096
(D) 受益権総口数	5,351,209,235口
1万口当り基準価額(C／D)	7,740円

* 期首における元本額は5,636,839,614円、当作成期間中における追加設定元本額は262,551,336円、同解約元本額は548,181,715円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル株式ファンド4,409,682,463円、ブラジル株式オープン941,526,772円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は7,740円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,209,151,096円です。

■損益の状況

当期 自 2019年 6月21日 至 2019年12月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	47,330,282円
受取配当金	47,130,456
受取利息	206,669
その他収益金	5,183
支払利息	△ 12,026
(B) 有価証券売買損益	349,342,269
売買益	512,560,279
売買損	△ 163,218,010
(C) その他費用	△ 3,105,494
(D) 当期損益金 (A + B + C)	393,567,057
(E) 前期繰越損益金	△ 1,679,048,532
(F) 解約差損益金	153,881,715
(G) 追加信託差損益金	△ 77,551,336
(H) 合計 (D + E + F + G)	△ 1,209,151,096
次期繰越損益金 (H)	△ 1,209,151,096

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。